

中国歴史シリーズ

陳舜臣

chin shun shin



小説 十八史略

四

じゅうはっしりやく



講談社
文庫

しょうせつじゅうはつ しりやく
小説十八史略 (四)

ちん しゅん しん
陳舜臣

© Chin Shun Shin 1992

1992年4月15日第1刷発行

1996年4月12日第13刷発行

発行者——野間佐和子

発行所——株式会社 講談社

東京都文京区音羽2-12-21 〒112-01

電話 出版部 (03) 5395-3510

販売部 (03) 5395-3626

製作部 (03) 5395-3615

Printed in Japan



講談社文庫

定価はカバーに
表示してあります

デザイン——菊地信義

製版——豊国印刷株式会社

印刷——豊国印刷株式会社

製本——株式会社国宝社

落丁本・乱丁本は小社書籍製作部あてにお送りください。
送料は小社負担にてお取替えします。なお、この本の内
容についてのお問い合わせは文庫出版部あてにお願いい
たします。(庫)

ISBN4-06-185125-X

本書の無断複写(コピー)は著作権法上での例外を除き、禁じられています。



講談社文庫

小説十八史略

(四)

陳舜臣

講談社

初出 「サンデー毎日」一九七四年一月六日～一九七七年六月二〇日
初版 一九七八年二月一五日 毎日新聞社刊

目次

主要登場人物一覧

16

仲間割れ

天子は東へ

建安の幕あけ

皇帝になろう

徐州攻防

二つの敗走

呂布 舞台を去る

見果てぬ夢

八

五 五 五 哭 毛 六 九 凸

17

天下分け目の戦い

興亡

三顧さんこの礼

南征軍きたる

逃げよ 劉備

決断のとき

ああ 赤壁せきへき赤壁せきへき以後

乗っ取り物語

18

英雄たちの退場

劉備も去る

泣いて馬諺ばしよくを斬る

天下三帝

丞相病む

五丈原に秋更けて

19

孔明亡きあと

洛陽に異変あり

仲達雌伏

司馬一族決起

おぼつかない統一

大乱序曲

美少年狩り

天下斜陽

流転の皇后

弱い亡命王朝

三三

三四

三五

三六

三七

三八

三九

四〇

四一

四二

四三

四四

四五

後趙興亡

三七二

ふしぎな大敗

三八三

南は南で

三九三

20

帰りなんいざ

四〇七

暴君狂主

四一八

北の覇者はしゃ

四二八

文明への道

四三九

長命皇帝登場

四四九

王朝分裂

四五九

文武の道尽きぬ

四六九

亡国の譜

四八〇

大統一

四九〇

小説十八史略
(四)

日本財団支援

笹川良一記念文庫

財団法人日本科学協会

主要登場人物一覧

献帝 後漢最後の皇帝。天下を魏王（曹操の息子曹丕）に禅譲。四百年続いた漢が亡ぶ。

曹操 三国時代の魏の始祖。幼少のころから聡明で機智に富み、任侠、放蕩、行業を治めずと史書に記される。合理主義者で才能ある人物を愛した。のち宿敵となる袁紹は青年時代の悪友。後漢最後の献帝を擁し、華北を手中にするが、赤壁の役で劉備・孫権軍に敗れる。

孫堅 孫策、孫権の父。呉から長駆、洛陽にのぼり天下をうかがう。洛陽官殿の井戸から「伝国璽」を掘りあげ、天運をえたと信じるが、一本の流れ矢に命をおとす。

董卓 涼州兵を率い、献帝を擁立して洛陽にのりこみ天下を牛耳ろうとした梟雄。養子呂布に殺される。

呂布 仕えていた洛陽の執金吾（警視総監）を殺して董卓の養子になり、のち養父董卓をも殺す。

孫策 孫堅の長男。勇猛な気性で「小霸王」と呼ばれる。孫氏は袁術に属していたが独立を目指す。

孫権 「碧眼児」と呼ばれる。兄孫策亡きあと、十九歳で孫氏軍団の頭領となり、三国鼎立時代の呉の初代皇帝となる。

袁紹 汝陽の名門出の美丈夫。「花嫁泥棒」仲間の曹操と二大勢力を張るが、官渡の戦い

で曹操に敗れる。

袁術 袁紹の異母弟。一時は乱世の一英雄として旗をたてる。皇帝を自称したが自滅。

劉表 荊州の牧（軍事権も兼ねもつ長官）。荊州は豊かで、劉表の寛容で戦を好まぬ人柄に知識人が集まった。劉備も客将として駐屯、ここで孔明を知る。

劉備 字は玄徳。異常に耳が大きく手が長い。呂布、曹操、袁紹らに忍の一字で従っているが、謀臣孔明をえて、ついに三国の一つ蜀の創始者となる。

関羽 劉備の義兄弟で張飛とともに常に劉備の片腕として活躍。関帝廟は彼を祀ったもの。

張飛 劉備の義兄弟。曹操との戦いで敗走する劉備を助け、長坂橋で一人で魏軍に立ち向った猛将。

諸葛孔明 荊州の伏竜といわれる。「三顧の礼」で劉備に迎えられる。「天下三分の計」を説き、劉備に蜀を取らせる。劉備の信頼厚く蜀の全てをまかせられる。劉備の息子劉禪のため「出師の表」を書く。

趙雲 字は子竜。劉備軍の猛将。長坂の戦いでは一人で劉備の夫人と子供（劉禪）を魏軍から救う。

周瑜 孫権軍のなかでは反劉備派の武将。赤壁の役で三万の兵を率いて曹操を破る。
張魯 道教宗団「五斗米道」の教祖。後漢末に、四川から陝西にかけて勢力を張るが、のち曹操にくだる。

司馬仲達 しばちゆうたつ 曹操に仕えていたが、曹操亡きあと次第にその実力が主家をしのぐようになる。後年、諸葛孔明と五丈原で戦い、名文句「死せる孔明、生ける仲達を走らせる」がうまれる。

司馬炎 しばえん

仲達の孫。魏の最後の皇帝元帝より禪讓を受け、晋を建て、武帝となる。

劉淵 りゅうえん

南匈奴の単于（皇帝）の家に生まれた学識高い傑物。晋から独立して「漢」を建国。

息子劉聡が晋をくだす。五胡十六国の一つ。

劉曜 りゅうよう

劉淵の甥。文武に秀れ「千里の駒」といわれた美丈夫。晋の恵帝の皇后羊氏を妻とする。

のち帝位につき、「漢」を「趙」にかえる。

司馬睿 しばえい

仲達の曾孫。「八王の乱」ののち、司馬一族でたった一人生き残る。東晋を建国、

元帝となる。

石勒 せきりく

匈奴の一派羯族の実力者。独立して趙（後趙）を建国、匈奴に二つの「趙」が併

立。五胡十六国の一つ。

慕容皝 もろくわう

鮮卑慕容部の首長。のち中原に入り、五胡十六国の一つ前燕を建てる。

苻堅 ふけん

五胡十六国の一つ前秦の天王。中国北部をほとんど統一するが、淝水での不思議な

敗戦で水泡に帰す。

陶淵明 たうえんめい

東晋の詩人。五斗米道の造反鎮圧の北府軍に従軍し失望、官を辞す。「帰去来辞」

が有名。

拓跋珪 たくはつけい 北魏の創始者道武帝。十六国が乱立した中国北部を支配する大勢力となる。

太武帝 たいばうてい 姓名拓跋燾。十六国の残存政権を滅ぼし北魏は中国の覇者となる。史上最初の仏教弾圧者。

劉裕 りゅういゆう 東晋の恭帝より禪讓されて宋を建て武帝となる。微賤の出で北府軍では陶淵明と同僚。

鳩摩羅什 くもらじゅう 龜茲国の人。般若経、法華経ほかを漢訳し、中国仏教の基礎をきずく。

高歡 こうくわん 東魏の実力者で北齊の事実上の創始者。息子文宣帝高洋が北齊の初代皇帝。

宇文泰 うゑんだい 西魏の実力者で北周の事実上の創始者。のちに息子覺が北周の初代皇帝。

楊堅 ようけん 北周の静帝の禪讓をうけ、隋を建国、文帝となる。南朝最後の政権陳王朝を滅ぼし、天下統一の偉業をなしとげる。

煬帝 ようだい 文帝の次男。後梁明帝の娘を妻とする。奢侈にして大浪費家。大運河工事は後世に貴重な遺産となるが、人民は疲弊した。

16

仲間割れ

陶謙は死ぬまぎわに、

「子孫には、こんなおそろしい目に遭わせたくない。徐州の牧の地位は世襲させぬ」と言った。後漢の地方長官は、天子が任命するのが原則だが、このころになると実力で地位をおさえ、それを息子に継がせるのがふつうになっていた。

陶謙は息子に跡目を継がせないという。

「では徐州の牧は？」

重臣の麋竺が訊いた。

「劉備玄德がよからう」